

KUROIISO

School Guide ● 令和7年度

学 校 案 内



栃木県立黒磯高等学校

創立100周年を迎えました

KUROIISO SENIOR HIGH SCHOOL

2025

黒磯高校が誇る

3つのこと



PART 01 充実した授業と施設

多彩な授業と充実した施設で、一人ひとりの進路実現をサポート。さらに、教科の枠を越えたSTEAM教育や、大学・企業と連携した学びを通して、これからの社会に必要な力を育てます。



STEAM教育の実践



DXハイスクール指定校



きめ細やかな進路支援

PART 03 充実した特別活動

多彩な学校行事や部活動などを通して、仲間と協働する力や逞しく豊かな人間性を育みます。心身の成長を促し、学校生活をより充実させる貴重な経験が待っています。



PART 02 充実した探究活動

3年間を見据えた探究活動と地域との連携を通して、地域や社会への関心を高め、多様な他者と繋がり協働しながらその発展に貢献する態度を育てます。



地域や社会において
新たな価値を創造できる
人材の育成を目指します

KUROISO PRIDE

黒磯高校で育む8つの資質・能力



黒磯高校グランドデザインはこちら

01 充実した授業と施設

夢実現に向けた
基盤をつくる

02 充実した探究活動

自分とまわり、地域と社会の
ウェルビーイングをつくる

STEAM教育の実践 ※栃木県「STEAM教育推進事業」モデル校R4～R6

通常授業の実施はもちろん、教科の学びを他教科の視点からも捉え、理解を深めます。学びのつながりを意識することで、探究活動における課題発見・解決力の育成へとつなげます。

これまでに実施した教科横断型授業（一部）

- 化学×家庭科「食品添加物と化学の関係」
- 数学×英語「英語で学ぶ『場合の数』」
- 体育×物理「バットの芯を探そう！」
- 化学×数学「六方最密構造と三角形の五心」
- 家庭科×数学「数列と資産運用」
- 英語×歴史「難民問題を考える」



DXハイスクール指定校 ※文科省「高等学校DX加速化推進事業」採択校R6～

ICTツールを活用した個別最適な学びを推進します。授業と合わせて一人ひとりに合わせた学習環境を提供し基礎学力の向上をサポート。DX Lab.を活用した3DCADや動画編集など特別講座も実施し、高度デジタル機器を活用した課題解決能力の育成を目指します。

DX Lab.



大学・企業と連携した高性能PCや3Dプリンタなどの高度デジタル機器活用

ICTを活用した授業



電子黒板の活用やGIGAタブレットによる情報収集・発表などを実施

個別最適な学習環境（学習支援アプリ）

生徒一人ひとりの学びを支える学習支援アプリを導入。得意不得意、進路に合わせた教材や課題が提案され、自分のペースで効率よく学習を進めることができます。



映像を見ながら勉強する生徒

Student's Voice

- 授業でわからなかったところや、試験前の苦手分野の復習に活用しています。
- 自分の習熟レベルに合わせて動画を選べるので、効率よく学習できます。
- 授業の連絡や部活の動画がこれ一つで確認できるので便利です。

きめ細やかな進路支援

職業人講話（1年）、大学出張講義（1・2年）など進路について考える場面を設け、年3回の個別面談をとおしてそれぞれの希望に寄り添い進路実現を目指します。学習室など自習環境の整備や平常課外・土曜講座（3年）等、学習面でもしっかりサポート。

【R6 現役合格者数】※数字は現役生のみの延べ人数（卒業生152人）

国公立大学 宇都宮大 8 山形大 3 東京学芸大 1
茨城大 1 山梨大 1 会津大 1 高崎経済大 1 計19

私立大学 白鷗大 29 国際医療福祉大 21 東洋大 16
日本大 14 法政大 3 学習院大 2 立教大 2 計189

過去5年の合格実績をCheck!



3年間を見据えた探究活動

1年次前半で探究の基礎力（情報収集・分析・表現など）を養い、後半から2年次にかけて6つのテーマに分かれ、グループ探究を進めます。3年次には進路に応じた個別探究に取り組み、6つの力を伸ばしながら、自分らしい未来を見つけます。



多彩な探究課題

グループ探究では、生徒一人ひとりの興味・関心を大切にしながら、探究課題を設定します。社会・科学技術・教育・生命など6つのテーマの中から、自ら問いを立て、仲間とともに掘り下げていくプロセスは、学びへの主体性と創造性を育みます。

昨年度取り組んだグループ探究課題（一部）

- 丸サ進行のエモさとは（芸術2班）
※TanQ festival 2024 in 星の杜
「チャレンジマインド賞」受賞
- 味覚は他の五感のどれに1番影響を受けるのか（教育2班）
- 高校生が勉強中に食べたいスイーツを作ろう（生命4班）
- 流行語の傾向と特徴（言葉10班）
- 小学生が遊びたいと思う遊具とその要素（科学技術6班）
- 勉強と楽しさを両立できる未来の学校（社会8班）
- 那須塩原市で破棄された食材の活用法（芸術7班）

地域とのつながり

地域の方々との協働を通じて、実社会と繋がりながら課題に向き合います。大学や他校との連携、地元カフェとのプロジェクトなど、様々な活動が展開されています。生徒は地域とつながりながら課題の本質を探り、その解決に挑戦。取り組みの成果は、地域の人々と共有し、学びを社会へと広げていきます。

他校との協働研究



それぞれの高校の強みを活かしてアイデアを形にします

大学教授を招いての発表会



専門家の視点からアドバイスいただき、探究活動の深化を図ります

地元カフェと共同プロジェクト



勉強中の栄養補給や取り扱いのしやすさを考えたスイーツの制作・販売

こども園訪問



生活と環境のつながりを意識して廃棄野菜でつくったインクでぬり絵

03 充実した 特別活動

多様な他者とともに
学び続ける

そして地域や社会において
新たな価値を創造できる人材へ――

豊富な学校行事

主体性・協働性の育成を目指し、様々な学校行事等に生徒が積極的に関わり、仲間と協力しながら達成感や責任感を育む機会を大切にします。

- 4 入学式・生徒総会
- 5 球技大会
- 6 創立記念日・記念講演
- 9 黒磯高祭
- 10 芸術鑑賞会
- 11 親子ふれあい長距離走大会
- 12 修学旅行 沖縄
- 2 予餞会
- 3 卒業式・合唱コンクール



球技大会



黒磯高祭



親子ふれあい長距離走大会



合唱コンクール

部活動

多くの生徒が国公立大学などの進路目標を持ちながら部活動に励み、充実した時間を過ごしなが文武両道を実現しています。

運動部

野球部
ソフトテニス部(男女)
卓球部
バレーボール部(男女)
バスケットボール部(男女)
陸上競技部
柔道部
サッカー部
バドミントン部(男女)
剣道部

文化部

文芸部
科学部
美術部
合唱部
クッキング部
茶華道部
吹奏楽部
箏曲部
インターアクトクラブ
軽音楽同好会



【令和6年度の実績】

関東大会出場
男子ソフトテニス部、陸上競技部、
柔道部、男子バドミントン部、
水泳部(特設)
全国総文祭出場
合唱部

詳しい実績を
Check!



持続可能な部活動の在り方を目指し現在再編を行っています。

在校生座談会



2年 Iさん 3年 Uさん 3年 Sさん

黒高の魅力について在校生3名に語ってもらいました

Q. 黒磯高校を受験した理由は?

U: 最初は別の学校を志望していましたが、通学距離が遠かったこともあり断念。別の志望校を考えている時に黒磯高校を知りました。黒高生は勉強もしっかり取り組んでいるし、部活も結果を残しているところが多く、文武両道を叶えることができるバランスの良い学校だと思い、入学を決めました。

S: 私は高校でも部活動が続けたいという気持ちが一番ありました。そこで、黒高の合唱部が関東大会に出場していることや毎日楽しそうに活動している姿を見て、ここに通いたいと思いました。また、駅やみるるが近くて便利なことや、地域との交流が盛んなことが魅力だと思っています。

I: 中学生のころから高校卒業後は進学を考えている

ので、勉強も青春も叶えられる黒磯高校を志望しました。黒高に来てよかったと思っています!

Q. 黒磯高校の良いところは?

I: 先生方の個性が豊かで楽しいです!

U: どの先生も親身になって協力してくださるもんね。どれだけお忙しくてもよく話を聞いてくださって、信頼のおける先生方ばかり。

S: 行事が豊富などころも魅力ですね。文化祭と体育祭が交互に行われる学校もあるけど、黒高は毎年どちらも開催される。行事とテストのどちらかが毎月あり、イベントが盛りだくさんで良い意味で忙しい。

Q. 黒磯高校の授業はどう?

S: 授業のスタイルがベアで話す授業が多くて好き。飽きないですね。パワポを使って説明してくださる先生が多くて分かりやすいし、授業進度もちょうどよくて、先生方が丁寧に説明してくださるのが自分のスタイルに合っている感じがします。

U: 習熟度の授業があり、先生方が親身に相談に乗ってくださるので、質問がしやすい。僕は授業後や放課後にたくさん質問しに行っているよ。

S: 私も数学はテスト前にたくさん質問した!

Q. 高校生活で一番がんばっていることは?

I: 勉強を頑張っています。次のテストで赤点を取らないようにしなきゃ~!

S: 私は部活と生徒会。挫折することもあるけど、高校生のうちに成し遂げたいことを全部やり切りたい。

U: 僕は高校から吹奏楽を始めたから、一番は部活かな。でも、宇都宮大学主催の IPU に応募するなど、自ら応募して参加できる校外活動も積極的にやっているよ。

Q. 中学生へメッセージをお願いします。

I: 勉強・部活・青春を全部バランスよく頑張るなら、黒高以上に良い学校はないです!

U: 自分から行動を起こせば、間違いなく良い結果が待っている。黒磯高校にはいろんなことにチャレンジできる環境があります。

S: 黒磯高校でみなさんをお待ちしています!



OB OG's Voice



瀧 文人さん

東京学芸大学 教育学部

黒磯高校で過ごした3年間は本当に短く感じました。ほんとうに3年間も過ごしたのか疑問に思うほどです。それくらい密度の高い

3年間でした。中学校まででは漠然としか考えていなかった将来のことについて真剣に向き合うことができました。それは将来と向き合える環境を整えてくださった先生方と学校、様々な体験とともにした友人たちのおかげといっても過言ではありません。ほんとうに良い環境だったのだと今改めて感じます。皆さんも卒業する頃にはきっとそう思うことでしょう。

高校生活は3年しかありません。勉強ももちろん大切ですが、部活や友人関係などの高校生らしい今しかできないことを全力で楽しんでください。高校での経験は一生の宝になります。そしてその宝は人生をより良いものしてくれることでしょう。皆さんの高校生活が充実したものになること、そして卒業後の活躍を心から願っています。



箱崎優奈さん

自治医科大学 看護学部

黒磯高校での3年間は部活と勉強を両立しながら充実した毎日を過ごすことができました。黒磯高校は先生方との

距離が近く、相談や質問がしやすい環境が整っており、学習面で大きな支えとなりました。また、部活動や行事を全力で楽しめたのは、部活やクラスで出会った最高の仲間の存在があったからこそです。黒高生はメリハリを大切に、勉強に真剣に取り組んでいる人が多く、自然と自分のモチベーションも上がりました。高校3年を振り返ると、苦しいこと以上に楽しい思い出が心に残っていて、すべてが貴重な経験となりました。私は黒磯高校に入学して、学ぶことができて心から良かったと思っています。

最後に高校での3年間はあっという間です。だからこそ、悔いのないように高校生活を全力で楽しんでください! 皆さんの高校生活が充実した日々になることを心から願っています。

合格体験記の
つづきをCheck!





JR黒磯駅下車 徒歩10分